

東京見学

11月15日（火）、小雨が降る中6年生が東京見学に出かけました。

バスで高速道路を走り、レインボブリッジを通過して都心へと向かいました。東京タワーの先端に雲がかかっていた。

金沢区から選出された衆議院議員の方に、国会議事堂内を案内していただきました。建物のつくりや税金など政治にかかわる話のほか、床に敷かれたカーペットの長さ、壁に造り付けられている丸い穴のことなど、豆知識も教えてくださいました。

子どもたちを先導する議事堂の職員の方も、様々説明してくださいました。この日はポルトガルの要人が訪問して来ているとのこと、普段は点灯しない議事堂中央塔の内部の照明が点けられていました。このため、天井に設置されている25枚の美しいステンドグラスが、光を透かしてよく見えました。この照明が点灯されることはめったにないそうで、貴重な光景を見ることができました。階段や廊下の壁の化石、本会議場についても説明してくださいました。



昼食時には、議員会館の会議室を使わせていただきました。食後に質問タイムを行って、短い時間でしたが楽しく交流する時間をもつことができました。

午後は科学技術館の見学です。バスは皇居の堀端を走り、日本武道館横の駐車場に停まりました。武道館のすぐそばを歩いて、科学技術館へと向かいます。武道館ではコンサートが開かれる様子で、周囲に入場を待つ人たちの行列ができていました。

科学技術館内は、グループでの行動です。各階の体験コーナーをグループの仲間と楽しんでいました。

国権の最高機関である国会が行われる国会議事堂、ふだん映像や写真でしか見ることのできない歴史的建造物を直に見て中に入ることができ、6年生は少なからず感銘を受けていました。また東京の街並みは、普段生活する地元釜利谷とは異なる風景の連続で、社会科見学として申し分のない学習ができていたと思います。小学校最後の校外学習として、思い出に残る1日となったことでしょう。学校に帰り着くころには、雨は上がっていました。